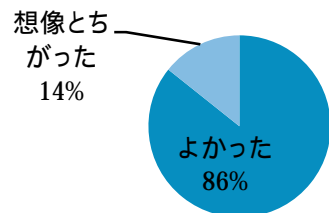
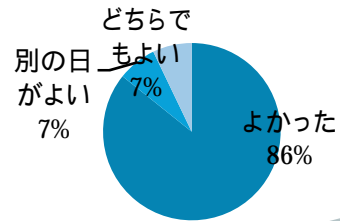


アンケート 集計結果

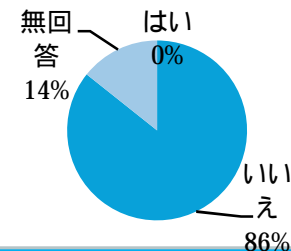
井戸端会議全般について



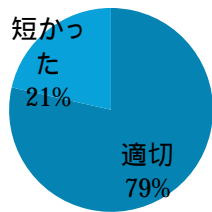
パネル展との同時開催



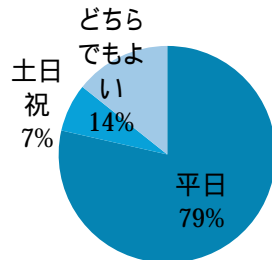
SNSは利用されていますか



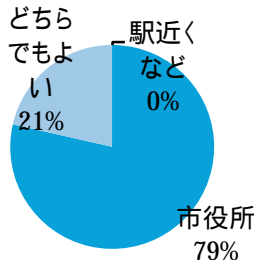
開催時間



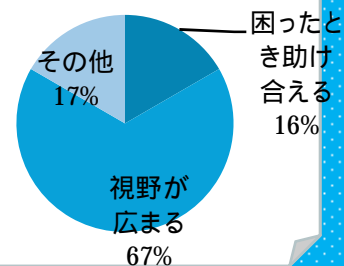
開催曜日



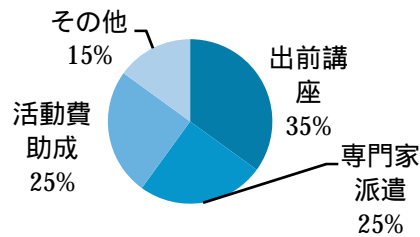
開催場所



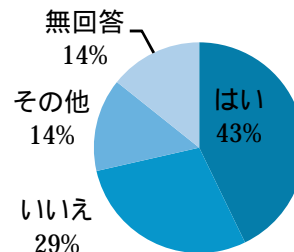
横のつながりが大事な理由



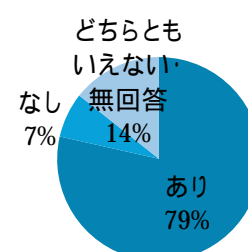
必要だと思われる市からの支援



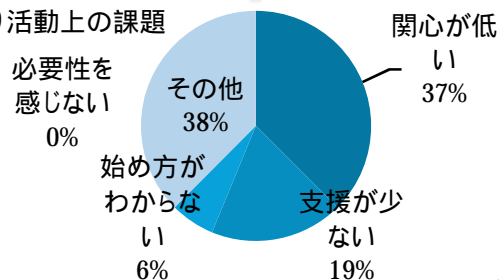
他地域のお手伝いをしていただけますか



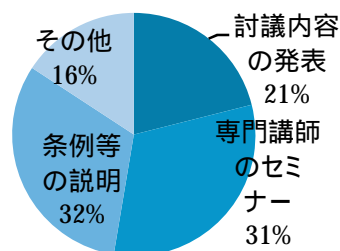
企画・運営への興味



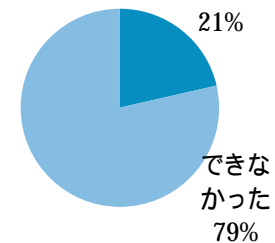
まちづくり活動上の課題



追加したい項目



横のつながりは...できた



アンケート感想・意見

次回は夜間にする
と現役層の高出席
率が期待できる。

全般

2時間でグループ討議
が2回転はタイト。2回
転するならば同じメン
バーの比率は極力少
なくするように。

テーマを絞ってほしい。

グループ討議の1回目
としては、まあ、こんな
ものかと思った。

**横のつながりが
大事な理由**

横のつながりは絆
が深くなると展開し
てゆくとする。

お互いに関心を持
つために、横のつな
がりは大事だと思う。

広すぎて話がわからない。

地域の人々の相互交
流を活発にしていくこ
とがまちづくり活動上で
大事だと思う。

**まちづくり活動
上の課題**

市民の自主的ボランティ
ア組織(個人を含む)を
もっと生かすことができ
ないか(悪く言えば使う)。

もっとまちづくりにつ
いてPRが必要。情報
発信をする事。

地域のまちづくりに共
通の認識をもてる課題
のあることがまちづくり
活動上で大事だと思う。

課題の発見をして
解決までのスピード
感がまちづくり活動
上で大事だと思う

まちづくりにあたって
の触媒的な行政のサ
ポートは不可欠。

**必要な市からの
支援**

宇治市政だよりを
もっと活用してまち
づくり情報を毎回連
載してはどうか。

行政からの情報提
供がまちづくり活動
に必要。

**企画・運営
への興味**

企画・運営に興味があ
るが、余裕の時間が持
てない

**他地域への
お手伝い**

出来ることがあれば、
他の地域のお手伝
いをさせていただきます。

他の地域の手伝
いをするには、もっと
勉強を要すると思う。

南陵町からは4人が
参加したので、間接
的に全出席者と討
議できた。他のとこ
ろもせめて複数参
加を希望。

**井戸端に
追加したい
項目**

事前打合せを含め
た実行委員を作って
はどうか。

講師とのディスカ
ッションを追加して
ほしい。

会議の回数を増や
して欲しい(隔月か
年4回程度)。

共通の意識がない
と一過性で終わるこ
とが多い。

この程度の討議
では、横のつな
がりは生まれにくい。

短時間では横のつ
ながりはできにくく、
名刺交換だけの
状態。

会う機会が少なく、
何回かやらないと横
のつながりは出来な
いと思う。

**横のつながりは
できましたか**

会議を何回もやって
いるうちに横のつな
がりが感じられるもの
と思う。

4班に分かれていた
ので、半分の人とし
て話し合えなかった。

名簿がないので、横のつながりがで
きないと思う。申込時に項目別に了解
を取る。名刺が当日記入では不十分

**パネル展と
の同時開催**

井戸端会議とパネル
展の同時開催は時
間が足りないと思う。



①横のつながりの大切さ、
②防災訓練(大雨や地震を想定)、
③会議の各グループは違うまちの参加者が情報交換するのがよいと思います。



地区まちづくり協議会の役員とまちづくりマイスター、それぞれが抱えている課題や経験に大きなズレがある。



とても熱心にまちづくりを進めておられる地域と住民の意識がバラバラでまとまりのない地域の格差が大きいのを感じました。宇治市全体で取り組みが進むようにモデルになる地域の活動を市民に伝える。又、市からの助成が得られるようにすることが必要だと思います。



まちづくりの意見がもっと必要と考えますので、集った時に意見をもっと皆で話し合いたいですね。

参加者の声

アンケート感想・意見

うじ井戸端会議 2014

- うじ井戸端会議参加者の声を集めました -

主催:宇治市都市整備部都市計画課



地域、世代、職等によってまちづくりに対しての思いが大きく異なる。今回は主として住宅地におけるまちづくり協議会メンバーの意見が主流をしめたように思われる。



「地区まちづくり計画」策定の第一号である南陵町の経験が、同じような性格を持つ住宅地で生かされていないように感じた。南御蔵山と南陵町、明星町と南陵町という組み合わせで、役員相互のざっくばらんな意見交換の場を、市が設定されてはどうか。



各地区の問題や課題を聞く事が出来て大変参考になりました。特に空き家の問題と景観に関する意見等。



第2回目としては大変よかった。事前打合せや、タイムスケジュール、特に名刺がよかった。各グループ、活発に意見や話が出て盛り上がり、時間が少なかった様に思う。



会議の参加者で、住む地域や住宅(マンション)等の違いで、まちづくりに対するイメージがずい分異なっていて、一緒に議論するのは難しいかな、と感じました。